

茨城県つくば市立手代木南小学校 (学校長 後藤 みさを)

実施日	平成19年11月6日(火)	時間	午前10時40分～午後12時20分
実施場所	体育館	対象/人数	1～3年生 300名, 4～6年生 271名
担当教諭	奥谷 雅恵	ファシリテーター	久保 圭子
講師	コンチャ・レナト(ペルー・留学生) 山本 ロブソン 隆(ブラジル・留学生)		

活動内容

ペルーについて(地図を用いてアンデス・沿岸地方・アマゾンの話, 楽器(ザンボニア)の演奏、民族衣装の紹介)
ブラジルについて(映像による国の紹介、サッカーの話)
1～3年生 全員合唱によるお礼の歌(真っ赤な秋)
4～6年生 吹奏楽部によるお礼の演奏(島唄)

児童の感想

- ・ペルーやブラジルの子どもたちも同じような教科を勉強をしていることが分かった。
- ・勉強をしないと落第があるのでびっくりした。
- ・国旗がにていると思った。
- ・もっとたくさんお話しして聞いてみたいと思った。
- ・食べ物のことを詳しく知りたい。
- ・サッカーのパスが一緒にできて楽しかった。
- ・民族衣装を着ることができてうれしかった。

先生の感想

・本校は、外国から編入した児童や外国籍をもつ児童2%いて国際色豊かな学校です。しかし、中南米の方々との交流はあまりなく知らないこともたくさんありました。今回はペルーとブラジルの留学生の講師方から、文化や生活の様子を日本と比較しながら紹介していただき、以前に比べ身近に感じるようになりました。先生方の用意して下さった民族衣装を身に付けたり、一緒にリフティングに挑戦してみたりと楽しく過ごしました。その後、給食も一緒に食べましたが、いろいろと質問が飛び出して、楽しく過ごせました。

成果と課題

- ・初めてのワールドキャラバンで今年度は南米の講師の方と有意義な時間を過ごすことができました。今回は全児童を対象に行ったので一斉に講師の方からの説明を聞く形式を取りました。より身近に感じられるように2回の実施としましたが、1回につき3学年で300名では直接ふれあえる機会が少なくなりました。
- ・次回はもっと積極的にふれあうことができるように学年を限定してクラスの中に入って活動できるように企画していきたいと思います。また、低

学年と高学年の内容を変えていただきましたが、遊びや食べ物など身近な内容をもっと取り入れていただいてもいいかと思います。

